

- 問1 平氏の栄枯盛衰を描き、琵琶法師によって語り継がれた軍記物語を何という？
- 問2 北条泰時が制定した御成敗式目の別称で、制定された年号に由来する呼び名を何という？
- 問3 『方丈記』において、乱世の出来事を通して描かれた仏教的な思想を何という？
- 問4 日蓮が仏教の真の教えが記されていると説いた経典の名前は何かという？
- 問5 鎌倉時代、将軍が御家人に対し、本領を安堵したり新領地を与えたりすることを何という？
- 問6 鎌倉幕府において、御家人の統制や軍事・警察を担う「侍所」を設置した初代将軍は誰？
- 問7 東大寺南大門の金剛力士像などを制作した、鎌倉時代の有名な仏師は誰？
- 問8 13世紀にモンゴル高原を中心に勢力を拡大し、フビライ・ハンが建てた帝国を何という？
- 問9 鎌倉時代に御家人が負担した、戦いのための動員や役務を何という？
- 問10 1274年にモンゴル帝国が初めて日本を襲撃した戦いを何という？
- 問11 鴨長明が乱世における世の無常を記した、日本三大随筆の一つとされる作品を何という？
- 問12 浄土真宗で重要視された、自分の修行力ではなく、阿弥陀仏の力によって救われるという考え方を何という？
- 問13 鎌倉時代、税として年貢が徴収されていた土地の種類を何という？
- 問14 13世紀後半、モンゴル帝国による二度の襲来を受けた出来事を何という？
- 問15 1232年に日本初の武家法である『御成敗式目』を制定した、鎌倉幕府の第3代執権は誰？
- 問16 『平家物語』を琵琶を弾きながら語り歩き、物語を全国に広めた人を何という？
- 問17 鎌倉幕府において、将軍が御家人の何を守る（安堵する）ことを根拠とした主従関係を「御恩と奉公」という？
- 問18 1281年にモンゴル帝国が二度目に日本へ襲来した戦いを何という？
- 問19 鎌倉時代後期に、困窮して幕府の支配に抵抗するようになったかつての幕府の味方は誰？
- 問20 鎌倉時代に広まった仏教の新しい宗派の一つで、ひたすら座る修行を行うことを重視した宗派を何という？
- 問21 鎌倉幕府が、年貢の徴収や土地の管理、治安維持のために各地に置いた役職を何という？